



○部分・隆起部



●「弘法の枕石」・お地藏さん等住民達の想いが詰まった石



●「弘法の枕石」引き揚げ作業



「弘法の枕石」除幕式

10月7日(日)、市道谷子沢大平野線の展望広場で、「弘法の枕石」及び建立碑の除幕式が盛大に行われた。建立碑には、引き揚げ及び移設作業の達成に尽力された、「胆沢区愛宕地区振興会」会長・阿部市郎さんの「千思万感」という、熱い想いが綴られている。

○「弘法の枕石」及び建立碑の除幕式

引き揚げ及び移設の成功には、同振興会の精力的な働きかけ、住民の協力も大きかったが、やはり、胆沢ダムを管轄する国土交通省からの了承、何度も折衝にあたって頂いた市等、行政の多方面に渡る協力があつたお蔭で達成することができたと思っている。

「胆沢区愛宕地区振興会」や地元の建設業者などで行われ、枕石は、13年度完成予定の胆沢ダム上流の市道沿いの展望広場に移設された。移設された距離は約3キロメートル、高さにして約60メートルとなった。枕石の他に、地域住民の想いが詰まった、様々な石が水没しているダムの水を使用することに、地権者や住民は心が痛んで止まらなかった。枕石と共に様々な石も引き揚げられたことで、心穏やかに、このダムの水を使用することになり、皆が非常に喜んでる。



「弘法の枕石」移設場所・ルート

千思万感

その昔 弘法大師が猿岩山頂の於呂閉志神社に参詣した折りに一夜を臥したと言われお多くの人々より弘法の枕石と称され 祈願されてきた。重量十五トン余りの巨石であります。この度の胆沢ダム完成により永久に湖中のもとなるため、ここに各位の協力のもとに石洲ダム湖底から難を究めつつも引き上げ移設したものであります。

平成二十四年十月七日

奥州市胆沢区
愛宕地区振興会
会長 阿部市郎

●「弘法の枕石」建立碑

**奥州市胆沢区
愛宕地区振興会**

住所：〒023-0403
奥州市胆沢区若柳字愛宕
155 番地
TEL：0197-49-2201
FAX：0197-49-2050

最後に、長年の地域住民の想いがかなったことに心から安堵するとともに、「弘法の枕石」の引き揚げ及び移設作業に関して、地域住民の方々及び行政の方々、その他協力を頂いた沢山の皆様方に深く御礼申し上げます。

○「弘法の枕石」へのこれからの想い

色々な新聞や雑誌等で、この度の「弘法の枕石」の引き揚げ及び移設作業についての記事を紹介して頂いた結果、有難いことに、枕石について多方面から問い合わせがきています。市道谷子沢大平野線が開通した際には、枕石が展望台に移設されたことで、この展望台を胆沢区の新しい観光の拠点として、様々な行事を盛大に行うことができるだろうと期待している。これを機に、地元の方はもとより、県外の方々にも沢山来て頂けるようになるものと信じている。そのためにも、「胆沢区愛宕地区振興会」の振興会便りに枕石の記事を載せたり、胆沢区や奥州市の方へも、県内及び県外も含めて、この枕石を多方面に渡ってどんどん発信して貰ってもらえるように働きかけている。また、若い世代には、これからも、この「弘法の枕石」を、大切に次の世代へと伝えていって欲しいと願っている。